

令和6年度 第1回 中播磨（市川流域圏）地域総合治水推進協議会

議事概要

日時	令和6年6月24日(月) 10:30~12:10
場所	姫路職員福利センター3階大会議室

(尾崎(吉)委員)

- ・市川は現在砥堀工区で事業中ということだが、上流の福崎町で改修がなされるのはいつごろか。

(事務局)

- ・河川整備計画に沿って実施している。福崎町内に整備箇所的位置づけはないので、現時点ではなんともいえない。

(藤田会長)

- ・兵庫県でも、河川カメラを増設しており、このことは良いことだが、夜間については、全く見えなかったりしないか。今後の課題と感じているがいかがか。

(事務局)

- ・夜間、見えにくくはなるが、河川の状況は確認できると認識している。

(尾崎(吉)委員)

- ・特定都市河川の話があったが、市川は候補にあがっているか。

(事務局)

- ・現時点では、水尾川をモデルケースとして検討を進めている。その次については市町と協議のうえ、進めていきたい。

(尾崎(吉)委員)

- ・1,000m²以上の開発で調整池が必要となるということだが、緩和することはできるのか。

(事務局)

- ・法律上 500m²~1,000m²とすることとなっているので、これ以上の緩和はできない。

(藤田会長)

- ・特定都市河川における浸水被害防止区域と、県の定めた浸水想定区域の範囲は一致するのか。

(事務局)

- ・事例がないので確証はないが、対象降雨や評価基準が異なるので、必ずしも一

致しないと考えられる。

(藤田会長)

- ・河川をせっかく整備しても、樹木が繁茂してしまうと断面を阻害することとなる。市川の河道内樹木の管理はどのように行われているか。

(事務局)

- ・住民の方からも多くの要望をいただいております、予算の範囲で緊急性の高いところから対応している。

(藤田委員)

- ・高齢化が進み、山林でも荒廃が進んでいる。森林環境譲与税も今後あると聞く。森林の保水力が低下しないよう、林業でも、計画的に予算を組み事業をすすめてもらいたい。

(事務局)

- ・今後の計画改定の検討において、森林の保水力の観点にも留意する。

(尾花委員代理)

- ・我々山間を抱えている町にとっては、森林は河川に流れ込む水量を調節できるので、非常に大事。流域対策の中に森林整備を考慮していただきたい。

(藤田会長)

- ・DXの進展への対応にはモニタリングが含まれると考えられる。モニタリングは非常に重要と考えており、協力できることがあれば言っていただきたい。

(藤田会長)

- ・線状降水帯の発生予測に対して発生した実績はどの程度のものか。

(神戸地方気象台)

- ・システムは1/4回程度の確率を想定している。昨年実績では22回の発生予測に対して実績は9回である。

(藤田会長)

- ・予測精度が向上した要因はどのようなことが考えられるか。

(神戸地方気象台)

- ・スーパーコンピューターの能力が上がったことと、観測体制を強化したことが考えられる。

(藤田会長)

- ・水位や流量の予測等、様々な想定は全て気象庁のデータが元になっているので、精度向上に引き続き務めていただきたい。

(尾崎(吉)委員)

・気象情報のサイトに、兵庫県 CG ハザードマップのリンクは貼られているか。
(事務局)

・現状ではリンクは貼っていない。

(神戸地方気象台)

- ・気象庁のホームページのキキクルの中ではいろんな情報を出している。想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域であれば重ねて表示することもできる。
- ・洪水キキクルは、流域雨量指数というもので洪水発生危険度を示しているが予測値を含むので、現在の水位と齟齬がある場合もある。

(小田委員)

- ・生野ダム下流の市川は、土砂が堆積していて放流によって危険な状態になることがあるので、対応をお願いしたい。

(事務局)

- ・土砂堆積の対策については今後の計画に盛り込んでいきたい。

(竹本委員代理)

- ・下流の整備状況を踏まえると抜本的な改修を実施することはできないが、堆積土砂の撤去や樹木伐採、護岸の修繕、部分的な改良等を引き続き進めたい。

(藤田会長)

- ・最近目にする「フロードガード」という軽量の防水パネルを紹介する。浸水時に玄関前とかにざっと並べるだけで最大で 80 センチくらいの水深まで浸水に耐えられる。インターネットサイトでも 1 枚 3 万円程度で売っている。こういったものもどんどん進むといいかと思う。
- ・NHK の日曜日の朝の番組で「明日を守るナビ」という番組がある。先日見ていると、“土のう”ではなくて“水のう”というのがあることを知った。普通のポリ袋に水を入れたもので、例えばトイレとか下水管から逆流しそうなときにパッと置いて蓋すると逆流を防げるらしい。こういった情報も非常に大事だと思うので、このような番組も参考にさせていただければと思う。
- ・あと、洪水時、水深が 30 センチくらいで流速が 1~2 メートルくらいになると足を取られて歩けない。今後 DX の進展に伴い細かなシミュレーションができれば、ハザードマップに、水深と流速によって人が避難できませんといった情報も入れられればと思っている。また、地元の人じゃないとわからないような危険な箇所が避難路にあれば、それをハザードマップに細かく反映していくといったように、発展していけばいいかなと思っている。

(以上)

令和6年度 第1回 中播磨（市川流域圏）地域総合治水推進協議会 出席者名簿
【構成員】 (順不同・敬称略)

区分	氏名	所属等	備考	出欠
学識経験者	藤田 一郎	神戸大学名誉教授	会長	出席
国	吉野 昌史 (代理)竹田 進	神戸地方気象台長 (神戸地方気象台防災管理官)		代理出席
兵庫県	福山 雅章 (代理)西谷 美貴	中播磨県民センター長 (中播磨県民センター副センター長)		代理出席
	野北 浩三 (代理)黒坂 公晶	東播磨県民局長 (東播磨県民局加古川土木事務所長)		代理出席
	城下 隆広 (代理)大久保 豪	西播磨県民局長 (西播磨県民局光都土木事務所所長補佐)		代理出席
	多田 欣也 (代理)竹本 修	但馬県民局長 (但馬県民局養父土木事務所長)		代理出席
市町	清元 秀泰 (代理)柳本 秀一	姫路市長 (姫路市建設局長)		代理出席
	都倉 達殊 (代理)田中 晃	高砂市長 (高砂市治水対策課長)		代理出席
	藤岡 勇 (代理)野中 昭義	朝来市長 (朝来市建設課長)		代理出席
	山名 宗悟 (代理)松本 一樹	神河町長 (神河町建設課副課長)		代理出席
	津田 義和 (代理)尾花 哲也	市川町長 (市川町副町長)		代理出席
	尾崎 吉晴	福崎町長		出席
	沖汐 守彦 (代理)榮藤 雅雄	太子町長 (太子町副町長)		代理出席
県民委員	北川 博康	姫路市連合自治会会長		出席
	鳴瀬 誠	高砂市曾根連合自治会会長		出席
	小田 正儀	朝来市生野町区長会会長		出席
	前嶋 茂徳	神河町区長会会長		欠席
	藤田 正広	市川町区長会会長		出席
	尾崎 幸忠	福崎町区長会会計		出席
	多田 義信 (代理)塚本 俊博	太子町連合自治会会長 (太子町連合自治会副会長)		代理出席

議事録確定署名人

会長：神戸大学名誉教授 藤田 一郎

委員：姫路市建設局長 柳本 秀一